

第 62 回日本赤十字社東部ブロック病院スポーツ大会

卓球の部【実施要項】

1. 目的

第 62 回日本赤十字社東部ブロック病院スポーツ大会を開催し、第 22 回全国赤十字病院スポーツ大会へ出場する上位 2 チームの選考および東部ブロックの連帯・親睦を深めることを目的とする。

2. 開催日時

令和 6 年 9 月 29 日 (日) 9:00~15:00 (開場 8:00)

3. 会場

笠松運動公園体育館 〒311-0102 茨城県那珂市向山 1274-9

4. 参加チーム

長岡赤十字病院、深谷赤十字病院、前橋赤十字病院、芳賀赤十字病院、
成田赤十字病院、武蔵野赤十字病院、さいたま赤十字病院、水戸赤十字病院 計 8 チーム

5. 参加資格選手

各出場チームの施設職員及び各県の支部職員であること。

6. 競技細則

卓球の部 競技細則 (別添) に定める。

7. 競技方法

- (1) 予選リーグは勝敗が決まっても 5 番まで行う。
- (2) 決勝トーナメント、順位決定トーナメントは 3 点先取で行う。
- (3) 予選リーグは 4 チームに分かれて行う。
- (4) 予選リーグの上位 2 チームで決勝トーナメントを行う。
- (5) すべての順位決定戦を行う。

8. 審判等

審判長、進行は水戸市卓球協会が行う。審判は、対戦チームの相互審判とする。

卓球の部 競技細則

- 1 会 場 笠松運動公園体育館 サブアリーナ
 - 2 競技細則 現行の「日本卓球ルール」に準じて行う。
 - 3 競技方法
 - (1) 参加チームは各施設1チームとする。
 - (2) リーグ戦による予選及び各ブロック上位2チームによる決勝トーナメント方式（3位決定戦あり）により行う。※5～8位の順位決定トーナメントも併せて実施
 - (3) 勝敗の決定は、11点5ゲームマッチ（3ゲーム先取勝）とする。
 - (4) 予選リーグ同率の場合の判定
 - ・2チームが同率の場合は、対戦成績による。
 - ・3チームが同率の場合は、相互間の対戦成績の勝率による。
 - ・それぞれ同じ場合は、ゲームポイント数の勝率による。
 - (5) 1チーム5名揃わない場合は、男女とも1番目から棄権とする。
 - (6) 1チーム5～6名とし、女子が2名以上参加すること。
 - (7) 試合は「1番男子シングルス」、「2番女子シングルス」、「3番混合ダブルス」、「4番女子シングルス」、「5番男子シングルス」の順に行う。予選リーグは勝敗に関係なく5番まで行う。
 - (8) 女子は男子とみなすことが出来る。
 - (9) 50歳以上男子は、女子とみなすことが出来る。
但し、女子枠となっても、ダブルスは男子とペアは組めない。
 - (10) ダブルスに重複して出場する選手は、男女に関わらず1名のみとする。
 - (11) ダブルスの出場者は、「1番男子シングルス」、「2番女子シングルス」には出場できない。
 - (12) ダブルスの男子枠で出場した選手は「4番女子枠」で出場することは出来ない。
 - (13) 服装は、原則ユニフォーム（日本卓球協会公認）、ゼッケンを着用する。
 - (14) 試合球は、日本卓球連盟公認球「白色40mm ボール」ニッタク3スターを使用する。
 - (15) 審判は、全試合セルフジャッジとする。
 - (16) 試合中の異議申し立ては、監督を通して行うものとし、トラブル発生時は、その場で協議（話し合い）し結論を出すものとする。
- (日本赤十字社東部ブロック病院スポーツ大会実施要綱 6条による)